

本牧ふ頭 D-1 コンテナターミナルの供用開始について

平成28年よりコンテナ取扱機能強化を目的として再整備工事を行っていた、本牧ふ頭 D-1 コンテナターミナルの供用開始の日程等が下記のとおり決定しました。

同ターミナルの供用開始により、横浜港におけるコンテナ取扱機能を本牧ふ頭、南本牧ふ頭へ集約を進めるとともに、大黒ふ頭における自動車取扱機能強化を促進してまいります。

1 供用開始の日程等

- 7月8日(月) 空コンテナの搬入開始
- 18日(木) 輸出コンテナ受入れ開始
- 25日(木) 第1船入港・荷役(予定)

2 借受者

横浜港メガターミナル株式会社

(利用者)

日本通運株式会社、株式会社上組(大黒C-3ターミナルから移転)

※上記2社は、横浜港メガターミナル株式会社の構成会社です。

3 ターミナルの概要



【施設概要】	
ターミナル面積	145,000 m ²
岸壁延長	482.5m
水深	13~14m
ガントリークレーン	16列対応型 3基
荷役方式	RTG方式※

※RTG方式…「Rubber Tired Gantry crane (タイヤ式門型クレーン)」を使った荷役方式で、コンテナヤードの蔵置能力や、荷役効率に優れている

お問合せ先

港湾局港湾物流部物流運営課長

中村 一己 Tel 045-671-7260

横浜川崎国際港湾株式会社運営部運営課長

鹿島 聖峰 Tel 045-680-6584